



とつか

2015年5月会報 第247号

- 国際会長(IP) Isaac Palathinkal (インド)
- 2014 主 題 “Talk less, Do more” 「言葉より行動を」
- スローガン “Do it Now” 「今すぐやろう！」
- アジア地域会長(AP) 岡野泰和 (日本・大阪土佐堀)
- 主 題 “Start Future Now” 「未来を始めよう、今すぐに」
- スローガン “One Asia One World” 「ひとつのアジア、世界はひとつ」
- 2015 東日本区理事田中博之「誇りと喜びを持って」 “With Pride and Pleasure”
- 湘南・沖縄部部長 峯尾 舜 「一人は皆のために 皆は一人のために」
- クラブ会長 吉原 訓 「ゆっくり・楽しく 社会に奉仕」
- 主 題 副会長 浦出昭吉 書記 小俣妙子 会計 渡邊 寛
- メネット事業 吉原和子 担当主事 長田光玄



会長ひと言

吉原 訓

～統一地方選に思う～

前後2回にわたって行われた統一地方選が終わりました。相変わらずの低投票率で、二人に一人は棄権していることとなります。政治に対して世間は種々な不満を持っているようです。政務調査費の不正使用で立きながら訳の分からない言い訳をしている県会議員をテレビで見せられたり、国会の会議を休んで旅行をしていた女性議員がいたり、確かにうんざりします。あなたはうんざりするような議員を選んだ人を非難しますか……？ 非難をしても結構ですが、それは投票所に行った人に限られます。

日本は かつて特定の人にしか選挙権が与えられていませんでした。民主主義の名の下に、国民等しく選挙権が与えられて久しい今日、投票率が50%に満たない社会は病んでいます。政治の世界は なんびとも拒んでいません。不満があれば自分が立候補しましょう。それができないのであれば、自分の考えにより近い人に投票しましょう。ただしその考えが 身勝手であったり、支出することばかり考えていたり、社会性に欠ける考えであってはなりません。戦争のない恒久的な平和社会建設に向けて 民主主義政治をより成熟したものにすべく努力を重ねていきたいですね。

今更ながら 私たちワイズには Y'sly というピットリのコトバが有ることを思い出しました。

◎今月の聖句◎

愛する者たち、互いに愛し合ひましょう。愛は神から出るもので、愛する者は皆、神から生まれ、神を知っているからです。愛することのない者は神を知りません。神は愛だからです。

—ヨハネの手紙— 4章7～8節—

聖句に限らず、‘愛’が人間にとっていかに大切なものであるかについて説くのは、ほかの宗教も同じです。

それほど、人を愛すること、その人格を尊重すること、このことは、人が人として日ごろ生きていく上で心掛けるべき基本であると、ここでも説いておられます。

改めて、人間にとり 愛がいかに大切なものであるかを一歩下がって考えてみるのも いいかもしれませんね。

強調月間 EF・JEF

EFは Endowment Fund の略で、国際が実施する特別基金のこと。基金評議会が管理し、果実を運用する。US 弗 120 以上寄附すると、「ゴールドブック」に記帳される。一方、JEFは Japan East Y's Men's Fund、東日本区ワイズ基金と訳し、EFの国内版。区の活動を支え、更なる活発化に寄与するため、個人、クラブが記念すべき出来事、慶弔事等の時の拠金が基になっている。寄附すると、その氏名や理由が「奉仕帳」に記帳され、永久に保存される。特に金額は明示されていない。随時の寄附が要請されている。

4月在籍者数	4月出席者数	出席率	ファン	B	F	B	F	CS・TOP・	Y	E	S	ロ	バ
会 員	12	メ ン	11	92%	他	(円)	(g)	A S F	(円)	(円)			(円)
メネット	2	メネット	4		前月迄		0	7kg.	0		0		34,841
		ゲストら	0		当 月		0	0	0		0		0
計	14	合 計	15		累 計		0	7kg.	0		0		34,841

☆第1例会～竹の子例会～報告☆ 渡邊 寛

日時： 4月18日(土) 11:00～15:00

会場： 吉原会長宅・裏山の竹林

出席者：(ビジター) 佐藤節子さん(厚木)、
(メ ン) 浦出、加藤、川津、小俣、土方、吉原、
若木、渡辺(慶)、渡邊(寛)

(メネット) 加藤、吉原、佐藤、杉本 計14名

今月の例会は、先月の鎌倉クラブとの‘合同わかめ例会’に引き続き吉原会長邸での恒例‘竹の子例会’でした。



定刻の11時、‘掘り手’の6名は車で裏の竹林へ。北に面した孟宗竹は光が届く高さまで伸びる必要があるので 普段見る竹の子よりずっと太い。竹の子を掘り当てるのは容易でなく、枯葉に埋もれていたたり、ほんの数センチしか頭が出て

いないものは 探し出すのにひと苦労。地下茎(地中に延びている茎)がどの辺りから繋がっているかが分からないと やみくもに周りを掘らなければならないし、竹の根も全体に張っているので 掘るのが大変。指南役の吉原会長から『こちら側に地下茎があるよ。』とヒントをもらいながら 悪戦苦闘の1時間でした。それでも各自持ち寄ってみると 40本近くになり、大きなものは太さ25センチ、長さ50センチほどのものもありました(写真)。これなら 皆さんにお土産として持って帰ってもらえるね…と 意気揚々と現地を引き上げました。

黒光りした太い柱や梁に囲まれた平屋建ての大広間、14人がテーブルに着き 12時過ぎ 浦出副会長の司会で例会は始まりました。開会セレモニー、協議・確認事項の後は 吉原メネットさんら女性陣による手作りのお料理がテーブルを埋め尽くし、会長の発声で乾杯のあと 採れたての筍の料理を始め 煮もの、お寿司、お吸い物…とまるで料亭での食事かと思われるほど、取り皿の空く間もありません。ビジターの佐藤節子さんが6月の東日本区大会のアピールを熱っぽくされ 協力方の要請がありました。おいしい食事と飲み物、思い思いの話も十分出来て大満足、予定した15時、早やお開きの時間になりました。

手入れの行き届いた芝、藤が咲き、盆栽松など様々な樹木が影を落とす広いお庭を拝見しながら お土産の竹の子をぶら下げ、あるじのお見送りに感謝しつつ 会場を後にしました。



☆第2例会報告☆ 渡邊 寛

日時：4月21日(火) 18:30～20:00

場所：湘南とつかYMCA 204号室

出席者：(メン) 長田、加藤、土方、渡辺(慶子)、渡邊(寛)
(メネット) 佐藤、加藤 計7名

【報告】

- ① 第1例会‘竹の子例会’：4/18(土)〈左欄に掲載〉
- ② 利根川事業主任よりBF切手7.3kg受領の連絡あり。
- ③ 第18回東日本区大会：5/15まで申込期間を延長
- ④ 大会中とつかの担当業務：受付登録、場内案内・整理
- ⑤ YMCAから：－

◎長田担当主事から区大会参加の申込み依頼あり。

～合計11名登録済み～

◎配付資料を基に カナダ夏季キャンプの案内あり。

◎5月第1例会の卓話に 同盟の関さんが加わる。

【協議・確認事項 ほか】

- ① 5月第1例会の件：－

◎5/9(土)18:30～20:30・1階ホール

◎卓話は北YMCAの山中奈子ALT事業部長にお願いする。

- ② アジア大会参加の件：小俣イブが参加の意向

- ③ 会計から：黒字決算の見通しである。

【当面の日程について】

- ① 5/22(金)～23(土)：森の家研修(横浜クラブ)

- ② 5/30(土)：横浜YMCA会員総会(湘南とつかY)

- ③ 6/2(火)：第69回YMCA-Y's協議会

☆部評議会から☆ 若木 一美

4月25日、14時から関内中央YMCAにおいて 今期3回目となる部評議会が、沖縄那覇クラブを除く7クラブ・16名の出席で開催された(委任状提出13名で成立)。

開会点鐘から型どおりに進行し、前回の議事要旨の確認の後、①次期部役員は6月評議会で提案する旨、今城次期部長から意見が述べられ承認。②第18回東日本区厚木大会は4月20日現在で321名の申込み、各クラブに更に参加者を募ってほしい旨要請があり、また次期大会は長野クラブ、次々期は川越クラブがホストの予定。③「東山荘建替え募金」については、次期の検討課題とする。④今城事業主査からCS事業につき、各クラブの取組み状況が報告された。⑤Y-Y's新年会に68名が参加、34万円の収入に対し35万5千円の支出、1万5千円の不足分は部会計から支出した件につき承認、等の議事がなされた。

報告事項の中で、伊藤氏(沖縄クラブ)から 区の会議に出席のための旅費支出の件で、区との信頼関係が損なわれるような発言があったことから 今期で退会する会員が出て、来期は15名程度となる旨の申し立てがあり、部執行部は事実関係を確認することになった。

次回評議会は6月20日(土)・10時から関内中央YMCAにおいて開催することを確認し、予定された議事のすべてを終了、16時過ぎ閉会点鐘となり 散会した。

☆ 蚊帳の文化・RBM・国際マラリア・デイ ☆

加藤 利榮

近年、下水道の整備や蚊取り線香などの普及によって蚊帳(かや)を吊るご家庭が減ってきておりますが、ひと昔前までは虫除けのための大切な道具でした。その独特な肌触りと匂いは 幼い日の郷愁をよび起こさせてくれます。

蚊帳の歴史をたどりますと、15代応神天皇のころ(3世紀初頭) 中国から伝わり、織女三人により応神天皇に献上さ



れましたが、天皇の死後だったことから次の仁徳天皇に献じられたと日本書紀にあります。次いで平安時代初期(9世紀初頭)に定められた延喜式では、伊勢神宮の神衣の

中に白絹の蚊帳が出てきます。用布は絹のほか、紗、呂、麻など、色は浅黄、萌黄(もえぎ)、白に限られたといわれています。明るい色を嫌う蚊の習性がすでに知られていたことを示しているようです。当時、蚊帳を使うのは貴族社会ばかりで、庶民は‘蚊やり火’を焚いて追い払ったと伝えています。そのころ、女性が1枚の蚊帳を作ることは、男が一代掛かって家を建てるのに匹敵するほどの功績に称えられたとか…。蚊帳が一般庶民の間でも用いられるようになったのは、室町時代(14世紀)以後のことだそうです。

一方、世界的にもその歴史は古く、紀元前40年ころ古代エジプトのクレオパトラが愛用したとか…。18世紀に至り、スエズ運河の建設など熱帯地方で蚊帳が使われたことが記録に残っています。戦時中、軍需品としてアメリカ軍を始め各国軍が、また旧日本軍も南方で装備・使用したようです。

さて、最近になって蚊帳は蚊が媒介するマラリア、デング熱などに対する手軽で効果的な防御策として注目されるようになり、国連及びWHO(世界保健機関)は1998年に、‘Roll Back Malaria(RBM)’と命名、2010年までにマラリアによる死亡率の半減、そして2015年までに更に半減させるとする具体的数値目標を設定して積極的な呼び掛け・普及を推進中で、特にアフリカ諸国や東南アジアを標的に2003年以来ODAやユニセフを通じ、支援を実施してきました。



私たちRIZも2010年以来5年にわたり国際・交流事業の一環としてRBM 献金を行っていますが、この程3年の延長が決まり引き続き支援を継続することとなりました。

4月23日付けの利根川恵子国際・交流RSDからの通信によれば、WHOが2007年に定めた4月25日の‘国際マラリア・デイ’を前に、先ごろRBMの献金の一部が西村隆夫ISGを通じ国際赤十字社に贈呈され、その模様がRIZ国際協会のホームページにアップされたことが報じられております。昨年夏の代々木公園での‘デング熱騒ぎ’など、私たちも一層の関心を持って支援したいものです。

☆BF 切手の整理に初参加して☆

土方 喜美代

とつかクラブに入れていただいて早いものでちょうどマル4年になり、例会などの会合では皆様のお陰で楽しいひと時を満喫させていただいております

今期、私は『国際・交流事業(BF・TOF・EF)』の担当となっておりますので、渡辺さんからタイミング良く、「家で切手の整理をするのでいっしょに。」とのお誘いを受け、これはBF関係だと思い、喜んで参加させていただきました。

2月26日当日は生憎の冷たい雨でしたが、途中で杉本メネットや加藤さんご夫妻と落ち合ってお昼近くに渡辺さんのお宅に着き、早速切手の…と書いていたら、先ずはお食事をということで、テーブルに処狭しとご馳走が並べられ、吉原メネットも加わり賑やかなひと時となりました。そして、満腹になったところで先だつてとつかのYMCAから運び込んだビニールの大袋から未整理切手が目の前にうず高く広げられました。どうしてこんな沢山の切手が…。



加藤メンの説明によれば、①湘南とつかYMCAの各階・定位置に置かれた箱

に絶えずスタッフやリーダーの人たちがプルリングやキャップとともに入れてくれる。②メンバーからの切手が溜まっていた。③佐藤さん、杉本さんが教会で集めて持ってきてくれた。④担当主事の長田さんの陰の働きが大きい、等々のこと。気が付くとさしものヤマも低くなり、少々残った未整理の分は手分けして持ち帰ることで終わりました。

後で伺いましたら7キロほどになったとのことでした。

☆北陸新幹線試乗?の記☆

加藤 利榮

先だつて3月18日、開通4日目の北陸新幹線で富山県の砺波という処まで日帰りの独り旅を楽しんできました。ピッカピカのE-7系車両、往



復窓際の指定席券を入手、往路は東京発6:16の‘かがやき’501号の一番列車、そして復路は新高岡発19:59の‘はくたか’578号、横揺れもない時速260キロを体感、何もかも新品尽くし、回ってくる売り子さんまでが初々しく…! 501号、7:41、定刻長野駅着、来年はここで区大会が…、‘ワイズに引かれて…’といきますか。左側車窓近く朝陽に映える戸隠連峰(写真)、あとはほとんどがトンネルでした。



首都圏から北陸エリアへ一直線、因みに‘E-7系’の‘E’は‘JR 東日本’の頭文字(従って‘JR 西日本’は‘W’)とか。寡聞にして…、失礼しました。

～YMCA 便り～

担当主事 長田 光玄

☆フレッシュなスタッフを迎えて☆

湘南とつかYMCAでは、このほど スポーツクラブで3名、学童クラブで2名の新人スタッフを迎え、2015年度がスタートしました。初々しい姿で元気に挨拶をしてくれます。新人スタッフの元気は 事務所の中を明るくし、私たちが笑顔が増えて気持ちよく業務に携わっています。これから様々な業務を覚え、1年後には立派な先輩になってくれることと思います。

4月29日～5月31日まで、ヘルシーキッズキャンペーンが実施されています。このキャンペーンに先立ち、4月25日(土)に東戸塚小学校放課後キッズクラブ登録児童を対象に‘逆上がり’チャレンジ、‘駆けっこ’チャレンジを実施しました(写真)。約70名の児童が元気いっぱい頑張っています。お弁当コンテストやヘルシーキッズデイ、それにスポーツだけでなく英語のイベントも予定されています。

YMCAは子どもたちの健康と運動を常にサポートします!



☆今月の歳時記から☆

‘初鰹 はつがつお’ と ‘蒨 ふき’

‘はつがつお’、鰹は黒潮に乗って東上、早いものは4月頃に伊豆半島を巡り始めます。時は青葉の候、脂肪が加わり美味しく、昔から江戸っ子は、「女房を質に置いても…」というほど 高い金を出してでも買い求めるのを誇りにしていました。今では 遠洋でも獲れることから季節感は薄れましたが、やはり近海ものについての言葉のようです。

目には青葉山ほととぎすはつ鰹 素 堂
初鰹都心にい出て日暮れたり 桂 郎
初鰹荷あげの声の威勢よし 節 子

次に‘ふき’。もともと山野に自生していましたが、近年は畑で栽培され、長い葉柄(ようへい)の先にカサの様な円形の葉を広げて繁ります。初夏にこの葉柄を取り皮をはいで伽羅蒨(きゃらぶき)にしたり、甘酢煮にして食べます。

秋田の蒨刈り是有名、2メートルに達する葉柄もあります。

卯の花のこぼるる蒨の広葉哉 蕪 村
蒨切って煮るや蒨島暮れにけり 波 郷
ひさびさに糸引く蒨を食べにけり 誓 子
草刈りしあとに蒨の葉裏返る 青 邨

(中)

☆5・6月の行事予定 ☆

- 5/9(土) 第1例会(湘南とつかYMCA・18:30～)
- 5/11(月) 区大会実行委員会(厚木Y・18:30～)
- 5/19(火) 第2例会(湘南とつかYMCA・18:30～)
- 5/22-23 ‘森の家’研修(上郷 森の家・15:30～)
- 5/30(土) 横浜YMCA 会員総会(湘南とつかY)
- 6/2(火) 第69回YMCA-Y's協議会(関内中央YMCA)
- 6/6(土)～7(日) 第18回東日本区大会(厚木市)

～5月の例会のご案内～

第1例会： 5月9日(土) 18:30～20:30

卓話「発達障害に理解を」

日本YMCA同盟コーポレートパートナーシップ国際賛助会(FCSC)

事務局長 関 信夫さん

横浜北YMCAオルタナティブ事業本部長 山中奈子さん

第2例会： 19日(火) 18:30～20:00

～湘南とつかYMCA 204号室～

当面の確認事項、その他重要案件について協議しますので、ご出席願います。

～Happy Birthday～

～該当者なし～

～お知らせ～

会 長

- ◎ 5月第1例会の卓話者について
卓話者の 山中奈子さんは、元湘南とつかYMCAのスタッフ、その節はお世話になりました。
なお、同盟からも上記スタッフがお見えになります。

- ◎ ‘森の家’1泊研修会について
今や恒例となった横浜クラブ主催のこの研修会、今期は上記の日程で実施されます。毎回、加藤ワイズが参加されておりますが、絶好の自己啓発の機会、ご都合の付く方は是非ご参加ください。

- ◎ 厚木大会登録者(4月末現在・11名)
ーメナー
浦出、加藤、長田、小俣、土方、吉原、渡辺(慶)
ーメネットー
佐藤、杉本、加藤、吉原

- ◎ 横浜YMCA 会員総会(5/30)について
YMCA から総会案内が届いていると思います。
ご都合付けられ 是非ご参加ください。

- ◎ 年賀はがき当選切手抛出者(その2)
川津ワイズ：5シート
ありがとうございました。



(後記)

厚木大会準備、秒読みの最終段階に入ってきました…。

(1/1)